

人間が健康に生きて行く為に 103

子どもの脳に有害な化学物質のお話 水野玲子書
世界の科学者が警告する身の回りの科学物質の危険性。
今、あなたにできる予防策!知ると知らないでは大ちがい!
有害物質からあなたをと子どもを
守るためのポイント

- 食
- ・農薬が少ない野菜や果物を選ぶ
 - ・妊娠中は水レベルの高い大型の魚（マグロなど）の食べ過ぎに注意する
 - ・プラスチック製品の使用を減らす。とくに柔らかいプラスチックを避ける。
 - ・食品を電子レンジにかけるときは、プラスチック容器を使わない。
 - ・フッ素樹脂加工やアルミニウム製の調理器具を使用しない。
 - ・レトルトパック入りの食品を、袋ごと鍋で温めない。

- 衣類
- ・子どもの近くで防水スプレーを使用しない。
 - ・抗菌グッズの購入を減らし、防カビ加工のソックス、靴、衣類は避ける。
 - ・変形安定加工の衣類を購入しない。
 - ・消臭・除菌スプレーの使用を避ける。

- 洗剤・化粧品
- ・薬用せっけんより、普通のせっけんを使う。
 - ・合成洗剤よりせっけんを使用し、柔軟剤の使用を控える。
 - ・合成香料入りのにおいのきつい製品を避ける。
 - ・フッ素入り歯みがき剤は使用しない。
 - ・妊娠中のヘアカラーやネイル、とくに子どものヘアカラーやめる。
 - ・妊娠中の化粧品の使用は最低限にし、オーガニック、無香料、無添加を選ぶ。

- 薬
- ・抗生物質の使用は必要最小限にして、抗菌剤はなるべく使わない。

- 殺虫・除草
- ・家庭での殺虫剤の使用はやめる。
 - ・室内でペットのノミ・ダニ退治の薬剤を使用しない。
 - ・ベビーカーや子ども部屋に殺虫プレートを吊るさない。
 - ・保育園・学校などでは殺虫剤や除草を使用しないように要請する。

- 家・建材
- ・新しい製品からは有害物質がたくさん揮発するため、妊娠中は新しい家や、車、家具などの購入を少なくする。
 - ・家のフローリングは合成樹脂製ではなく、天然の木材を選ぶ。
 - ・防災加工の製品より、天然素材の製品を選ぶ。
 - ・赤ちゃんがハイハイする床はしっかりと清掃する。
 - ・消臭剤には天然もののアロマオイルなどのを選ぶ

- 心得5カ条
- ・テレビコマーシャルを鵜呑みにせず、自分で情報を集めて確かめる。
 - ・ネット情報は慎重に調べてから判断する。
 - ・有害物質は胎児や乳幼児に対して影響が大きいことを、肝に銘じる。
 - ・製品の成分に疑問があるときは、直接メーカーに問い合わせる。
 - ・危険性を示す証拠がそろえば、予防原則で早めに対応する。

発行=食べもの通信社 定価=1300円+税

東日本大震災
素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。

素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。

素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。

素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。

素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。

素により水素爆発が発
生しました。現在、1
号機、3号機の原子炉
格納容器内には、融解
して周りの構造物とと
もに固化した燃料
（「燃料デブリ」と呼
びます）が残されてい
ます。
東京電力福島第1原
発事故で発生した福島
県内の指定廃棄物（1
キ口当たりの放射性セ
シウム濃度が8000
ベクレル超10万ベク
レル以下）などを埋め
立てる同県富岡町の最
終処分場に廃棄物の搬
入を始めた。同原発事
故起因の指定廃棄物は
11都県に9月末現在
で総計20万トンが一
保管されており、うち
福島県は33市町村に計
約17万2000トン。
指定廃棄物の最終処分
場稼働は全国で初めて。
現場は廃炉をはばむ
高線量で東京電力福島
第1原発はこの1年間
で、ようやく溶け落ち
た核燃料とみられる物
体が見つかり、核燃料
プールの燃料の取り
出しに向けた準備も進
んでいます。構内では、
それでも、作業は1日
1〜2時間程度に限定
されています。



建交労鉄道

岩手地本

2018年 3月20日
NO 103号

発行責任者
須藤清成

建交労鉄道宮城地本ストライキ決行
JR貨物・19年ぶりのベア実施も
「ベア3000円」の低額回答

貨物会社は、物価上昇や皆さんの生活向上も考慮しつつ、これまでの皆さんのご苦勞を踏まえ、今後の奮闘を期待し、19年ぶりとなるベアを実施するという大きな決断を致しましたとして「ベア3000円」の低額回答を行いました。

鉄道本部の「2018年度賃上げ要求」に対し、19年ぶりとなるベアアップが実施されたわけだが、わずか3000円と低額回答であり、納得できるものではない。

1. 2018年度の賃上げは、基本給に300円を加算する。
2. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
3. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
4. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
5. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
6. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
7. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
8. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
9. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
10. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
11. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
12. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
13. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
14. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
15. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
16. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
17. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
18. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
19. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
20. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
21. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
22. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
23. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
24. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
25. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
26. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
27. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
28. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
29. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
30. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
31. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
32. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
33. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
34. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
35. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
36. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
37. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
38. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
39. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
40. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
41. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
42. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
43. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
44. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
45. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
46. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
47. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
48. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
49. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
50. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
51. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
52. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
53. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
54. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
55. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
56. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
57. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
58. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
59. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
60. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
61. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
62. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
63. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
64. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
65. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
66. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
67. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
68. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
69. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
70. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
71. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
72. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
73. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
74. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
75. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
76. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
77. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
78. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
79. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
80. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
81. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
82. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
83. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
84. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
85. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
86. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
87. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
88. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
89. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
90. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
91. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
92. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
93. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
94. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
95. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
96. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
97. 2018年度の賃上げは、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
98. 55歳以上の社員に対するものは、基本給に1800円を加算する。
99. 嘱託社員については、基本給に300円と低額回答であり、納得できるものではない。
100. 定期昇給（4号俸）は、回答に300円と低額回答であり、納得できるものではない。

及川和夫さん3月をもって退職
52年鉄道路一筋に働いてきました。
昭和41年に盛岡機関区北上支区に就職し。43年11月青森機関区に配属され、検修職場から52年に乗務員となり、盛岡機関区に配属。その後一関・仙台・盛岡と転勤し電気機関車・ディーゼル機関車運転士をしていました。60歳で現在のJR貨物東北口ジステイクス盛岡営業所で、入れ換業務を遂行してきました。
長い間ご苦勞様でした。

2018年4月1日現在 ベ・ア諸元（推計）	
1. 社員数（貨物会社帰属）	5, 387人（昨年5, 536人）△149人
2. 平均年齢	39. 5歳（昨年40. 1歳）
3. 平均勤続	19. 6年（昨年20. 1歳）
4. 平均基準内賃金	55歳未満 271, 687円（昨年267, 270円） 55歳以上 321, 198円（昨年316, 975円） 対象者 55歳未満 4, 119人（昨年4, 113人）+ 6人 55歳以上 833人（昨年 932人）△99人
5. 4号俸の昇給額（率）	5, 526円（2. 24%） （昨年5, 798円（2. 17%））

絆・団結が強まるストライキ

JR貨物大幅賃上げで労働者の生活を守れ！

JR貨物仙台総合鉄道部検修庫前でストライキ決起集会



スト突入集会



改善のための36000円の賃上げは不可欠である。本日は要求獲得のため3名の組合員がストライキを決起してたたかっている。」と訴えました。



シュプレヒコール



最後に、阿部副委員長の「大幅賃上げを實現しろ」「要員不足を解消しろ」「労働者の生活を守れ」とシュプレヒコールと団結カンパローで、決起集会を終りました。

鉄道宮城地本組合員（乗務員）3名がストライキ突入。JR貨物は、我々が求めている春闘要求に対し、「ベアは実施できない」と不当な考を示し、14日の回答指定日まで回答がなかったことから、建交労鉄道宮城地方本部は、3月15日0時からストライキに突入しました。

18年連続するベア

ゼロ・一時金の減額・生活改善要求獲得！12時15分からは、JR貨物仙台総合鉄道部検修庫前の道路でストライキ決起集会を開催し、大江委員長が「JR貨物では、18年連続するベアゼロや一時金の減額により多くの若年労働者が会社を辞めており、新規採用を募っても募集人員に充たず、要員不足が加速している。我々労働者の生活

「JR貨物におけるたかう方向性について」講師 大江委員長 ベースアップ18年間で平成12年度と平成28年度の比を比較した資料で、健康保険・厚生年金・所得税・住民税・雇用保険が高騰している。旅費・祝日手当の廃止。手当・ボーナスの減額。平成12年より所得が減額して、若年退職者の理由になっている。JR貨物は鉄道事業の収支が悪いことを理由に労働者の賃金を抑制してきた。しかし鉄道事業は景気や自然災害の影響を大きく受けることから安定した収入を上げることが出来ない。関連事業を含めれば88億円の経常利益を上げている。トータル的な利益の中から労働者の還元になっている。労働者に還元すべきである。声を上げて要求を勝ちとることが必要である。

ストライキ決起集会終了後、学習会を開催



参加者から、ストをやることに価値があり良い勉強になったとの発言があった。

2018年春闘勝利をめざす

建交労3.7中央行動を開催

3月7日（水）午前10時建交労は、衆議院第一議員会館で全国各地から276人の仲間が結集して18春闘中央行動を開催しました。

集会は、角田季代子委員長の主催者あいさつから始まり、その後全労連・岩橋祐治副議長、日本共産党・山添拓参議院議員から激励と連帯のあいさつをうけ、廣瀬肇書記長が秋闘からのとりくみと行動提起をおこないました。

各地の闘いの報告及び決意表明では、「沖縄県本部、全国トラック部会、労災職業病部会、学童保育部会、鉄道本部」の代表者が発言しました。

鉄道本部安部執行委員は、鉄道では仙台・大阪でストライキを背に賃上げの底上げを勝ちとり、闘う建交労の姿を地域に示していく

たい。仙台の職場では、春闘アンケートを職場の過半数以上を集めました。アンケート要求をスローガンにストを行います。JRは安全安心をないがしろにしている。私たちは住民を守り、仲間を守り、地域を守る安全なネットワークを作っていくと決意表明しました。

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

全国各地から276人のシュプレヒコール

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

最後に相木伸之副委員長長の発声により、参

JMITU通信産業本部東北支部岩手分会早朝スト

18春闘50万人統一行動日。国民春闘統一行動として、通信労組が3・15ストライキに突入、集会は中央通りのNTT東日本岩手支店前で行われました。激励に、いわて労連・盛岡労連・建交労鉄道・岩手県国公・郵政産業労働者ユニオン・建交労鉄道・医大・農協労組が駆けつけ、早朝宣伝、チラシまきを行い、連帯の挨拶をしました。

工藤郁夫分会長の「18春闘、8時間働いて生活できる賃金を目指し」共にガンバろう三唱でストライキ突入集会は終了しました。

共に春闘を闘い大幅賃上げを勝ちとり、労働条件向上めざし、働き方改革を廃案に、安倍政権を打倒しましょう。



通信労組と支援組合

全国各地から276人のシュプレヒコール

全国各地から276人のシュプレヒコール

全国各地から276人のシュプレヒコール

全国各地から276人のシュプレヒコール

全国各地から276人のシュプレヒコール

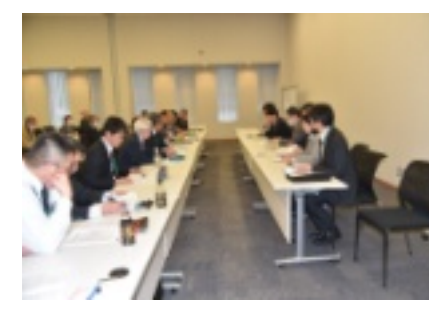
全国各地から276人のシュプレヒコール



全国各地から276人のシュプレヒコール



国土交通省の交渉



全国各地から276人のシュプレヒコール

全国各地から276人のシュプレヒコール